



アムネスティ・インターナショナル日本 子ども兵士 について考えよう

国際平和ミュージアム・NGO ワークショップ

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

企画：立命館大学国際平和ミュージアム学生スタッフ

里井 明、朴 世映、小笠原 真理、青島 佳おり、田中 志穂

講師：佐野 陽子 氏

(公社)アムネスティ・インターナショナル日本会員。1990年に入会、大阪事務所周辺で活動。コンゴ民主共和国や南アンデスを担当し、開発に伴う人権侵害やCRSなどにも関心がある。

日時：2013年7月6日(土) 10:30～12:00

場所：立命館大学国際平和ミュージアム内 2階ミュージアム会議室

定員：先着30名（大学生、大学院生）

申込方法：立命館大学国際平和ミュージアムまでにご連絡ください！

電話受付時間 9:30～17:00 *月曜休館日を除く*

TEL 075-465-8151

質問などはメールでも受付します！→ 里井 ir0114hr@ed.ritsumei.ac.jp まで

参加無料・当日参加でも可能です！！

当日のスケジュール

- ・挨拶・講師の紹介
- ・アムネスティ活動の紹介
- ・アムネスティ製作のDVD「未来をみんなに」鑑賞
- ・佐野さんのお話
- ・ワークシートを使って参加型ディスカッション
- ・子ども兵士に反対する手紙を書いてみよう！
- ・質疑応答・まとめ

NGO アムネスティとは？

世界中で起きている人権侵害の存在を知り、「苦しんでいる人を助けたい」と願う人びとが集まり、アムネスティは生まれました。すべての人びとの人権が守られ、誰もが紛争や貧困、拷問、差別などの人権侵害で苦しむことのない世界の実現を目指しています。

1961年の設立以来、世界中に広がっていったアムネスティの活動。アムネスティ日本は、アムネスティ・インターナショナルの日本支部として、1970年に東京に設立されました。

子ども兵士とは？



子ども兵士とは、18歳以下の市民で、規模の大きさに関わらず、全ての軍や武装グループに、戦闘や雑務など何らかのかたちで関わっている者を指す（パリ原則より）。

<アムネスティ・インターナショナル日本ホームページより>

ハガキ(手紙)書きについて

1枚のハガキは、絶望の淵にいる人びとを励まし、生きる希望を与えます。何千通、何万通と国境を越えて届けられるハガキが、人権侵害の犠牲者を救うのです。

あなたの書く1枚のハガキが、大きな力になる。それがアムネスティの「ハガキ(手紙)書き」です！

<参考：アムネスティ・インターナショナル日本ホームページ【<http://www.amnesty.or.jp/>】>

<お知らせ>ストップ！児童労働 キャンペーン 2013

「ひとはたあげよう」(6月1日～30日)

<参考：児童労働ネットワーク(CL-Net) ホームページ【<http://cl-net.org/campaign/hitohata.html>】>



「ストップ！児童労働」の旗と一緒に写真を撮って、身近な人と児童労働について話すきっかけを作ろうという、草の根&参加型のアクションです！

6月12日は児童労働反対世界デー。2億1500万人の、大人のように働かされ、教育の機会を奪われている子ども達の存在を、日本でもより多くの人に知ってもらうために、みんなで旗をあげよう！



6月のキャンペーン期間中に、旗をお弁当など食べものに立てたり、ペットや人、風景など、"ぱっと目を惹く素敵なかにか"と一緒に撮影してfacebook公式ページに投稿してください。

*携帯からでも

集めた写真は国際機関（ILOなど）に提出します。



[旗作りキットやひとはたあげようのフライヤーは、こちらからダウンロードできます！](#)

<http://cl-net.org/download/#campaign>